

団体活動報告

団体名	草津地区障害者施設連絡協議会		報告者	植田
代表	社会福祉法人よつば 障害福祉サービス事業所むつみ園 (R3~4年度)			
参加機関 ・ 委員	<p><u>R4年4月現在 (18法人等・22事業所)</u></p> <p>(社福) よつば会 (むつみ園・第二むつみ園)、(社福) 若竹会 (若竹作業所・山寺作業所・ワークステーションわかたけ)、(NPO) きらら (ワークパートナーきらら北山田・穴村)、(NPO) アイ・コラボレーション、(社福) こなん SSN(こなん SSN・シエスタ)、(社福) にぎやか会 (にぎやか塾・にぎやか工房)、(NPO) すまいる (スマイルくさつ)、(NPO) 滋賀県社会就労事業振興センター (JALAN)、(社福) あすこみっと (滋賀障害者雇用支援センター)、(NPO) 元気っずミーオ (ベーカリー&カフェ脇本陣)、(NPO) クロスジョブ (クロスジョブ草津)、(NPO)草津市障害児者連絡協議会 (フリータイム)、(株) やすらぎ (あゆみ)、(社会福祉法人びわこ学園) 重症心身障害者通所施設かなえ、(株) 近商物産 (つくも)、(株) GLOVALLINK (FLAT WORK OFFICE)、d-CAREER (デーキャリア)、社会福祉法人びわこ学園 (重症心身障害者通所施設ピアーズ)、(NPO) 草津市立障害者福祉センター、草津市健康福祉部障害福祉課</p>			
事務局	社会福祉法人よつば 障害福祉サービス事業所むつみ園			
活 動 報 告				
R4年度のねらい		・各事業所の困りごとや相談したいことを草津地区全体で検討する		
回数	開催日時	概 要	参加数	
第1回	令和4年 6月28日	<p>1. 災害時における隠し越の対応や備蓄などの現状に関するアンケート結果の報告</p> <p>(1) 災害時における福祉避難所の会お説に関する協定締結について</p> <p>(2) アンケート回答について</p> <p>(3) 災害時の備蓄品について</p> <p>2. 第56回滋賀県知的障がい者教育福祉振興大会について</p> <p>3. 滋賀県障害者優先調達推進法について</p> <p>4. 勉強会等について</p> <p>5. 草津市公共施設古紙運搬業務について</p> <p>【概要】</p> <p>・施設連絡協議会では、災害時において各施設が福祉避難所として提供することについて協定を締結している。各施設では発電機や食材、ペットボトル、オムツ等を備蓄するなどそれぞれでは対策を進めているが、行政の計画と連動させて具体的な災害想定や市全体の避難所運営の流れに応じて詰めの必要性がある。</p> <p>・施設連協としては、まずは各事業所間で保管できるための顔の見える関係づくりを進め、自立支援協議会ではどのような対応を求めていくのか並行して検討が必要である等の意見が出た。</p> <p>・実際の災害時において支援のスタッフの確保も大きな課題になるだろう。</p>	20名	